
理工系女性人材の育成に係る取組と 夏のリコチャレ2021総括



令和3年10月13日
内閣府男女共同参画局・文部科学省

科学技術・学術分野における現状と課題

内閣府の取組

文部科学省の取組

夏のリコチャレ2021振返りと2022に向けて

科学技術・学術分野における現状と課題

科学技術・学術における男女共同参画の推進に係る現状①

女性ノーベル賞受賞者数（自然科学分野）

	生理学・医学	物理学	化学	計
アメリカ	5	2	2	9
欧州	5	1	4	10
日本	0	0	0	0
その他	2	1	1	4
全体	12	4	7	23

※2020年までの受賞者を集計。

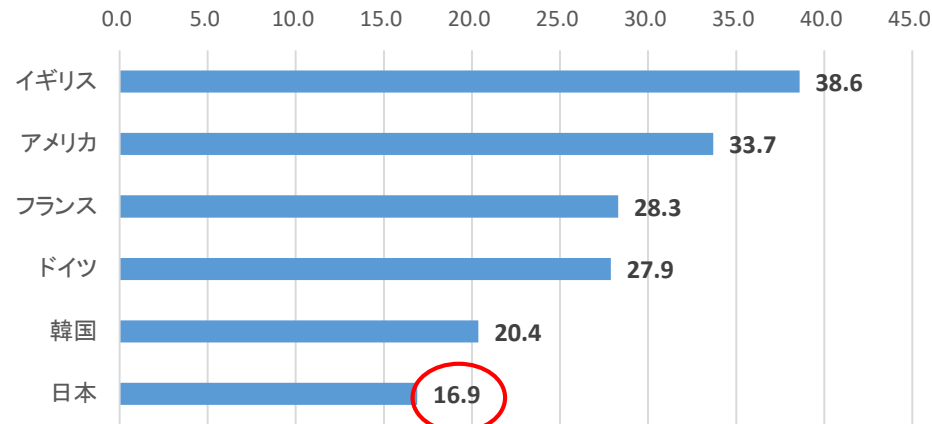
※その他の国は、イスラエル、オーストラリア、中国、カナダ。

OECD生徒の学習到達度調査(PISA)
2018年調査の国際比較

	全体	日本		OECD平均		
		男性	女性	全体	男性	女性
科学的リテラシー 平均得点	529点	531点	528点	489点	487点	490点
数学的リテラシー 平均得点	527点	532点	522点	489点	491点	487点
読解力平均得点	504点	493点	514点	487点	472点	502点

※OECD PISA(Programme for International Student Assessment)2018 より作成

諸外国の研究者に占める女性割合

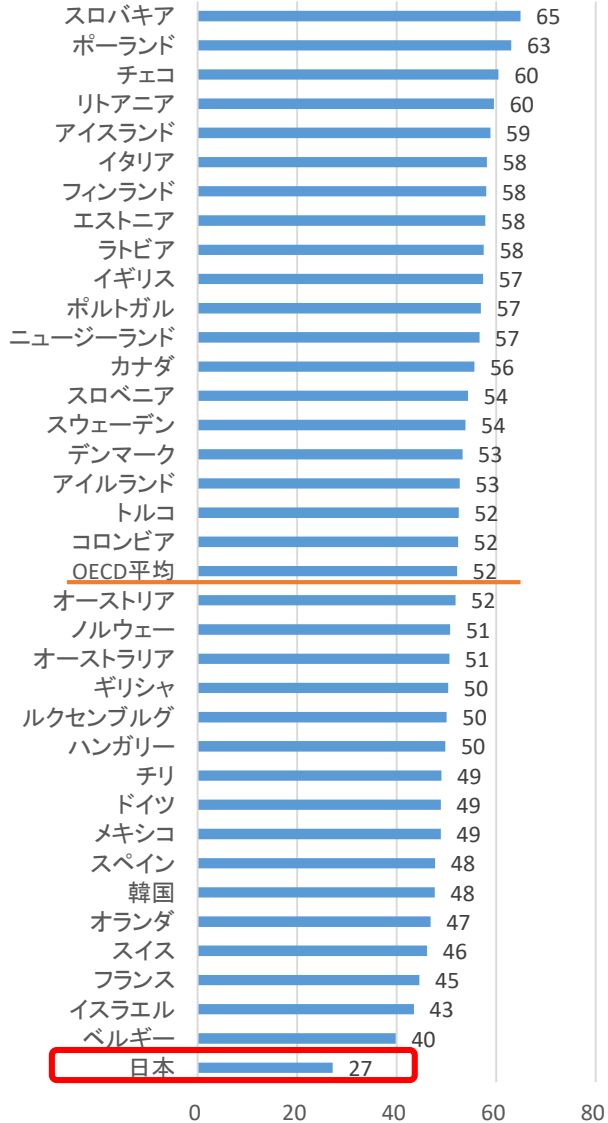


(出典) 総務省「科学技術研究調査」(令和2年),
OECD“Main Science and Technology Indicators”,
米国国立科学財団(National Science Foundation: NSF)“Science and Engineering Indicators”

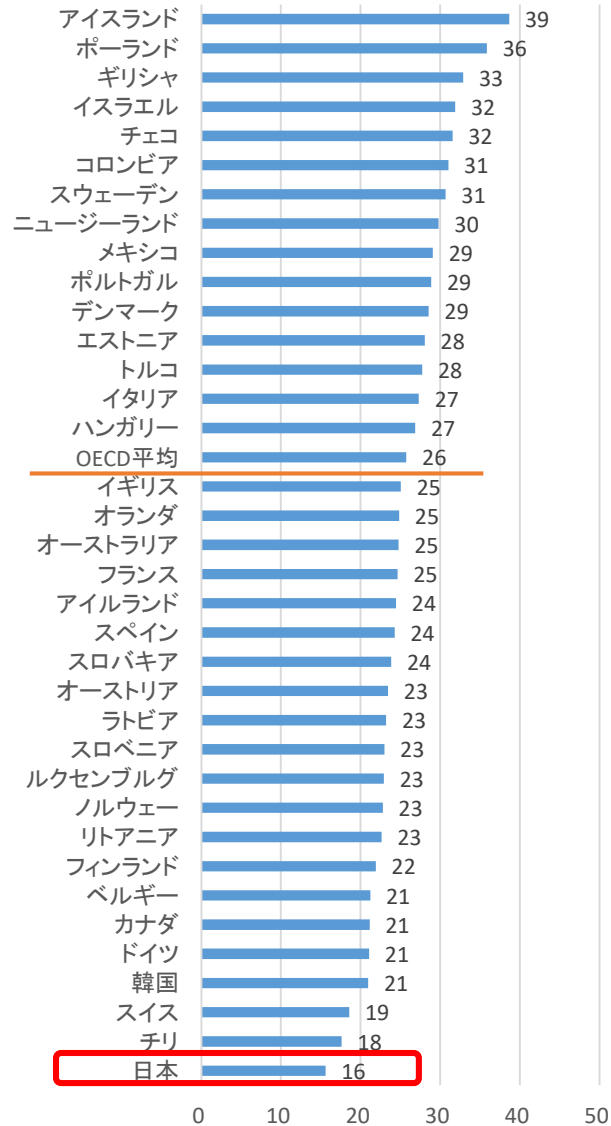
科学技術・学術における男女共同参画の推進に係る現状②

OECD2021 大学等入学者女性割合

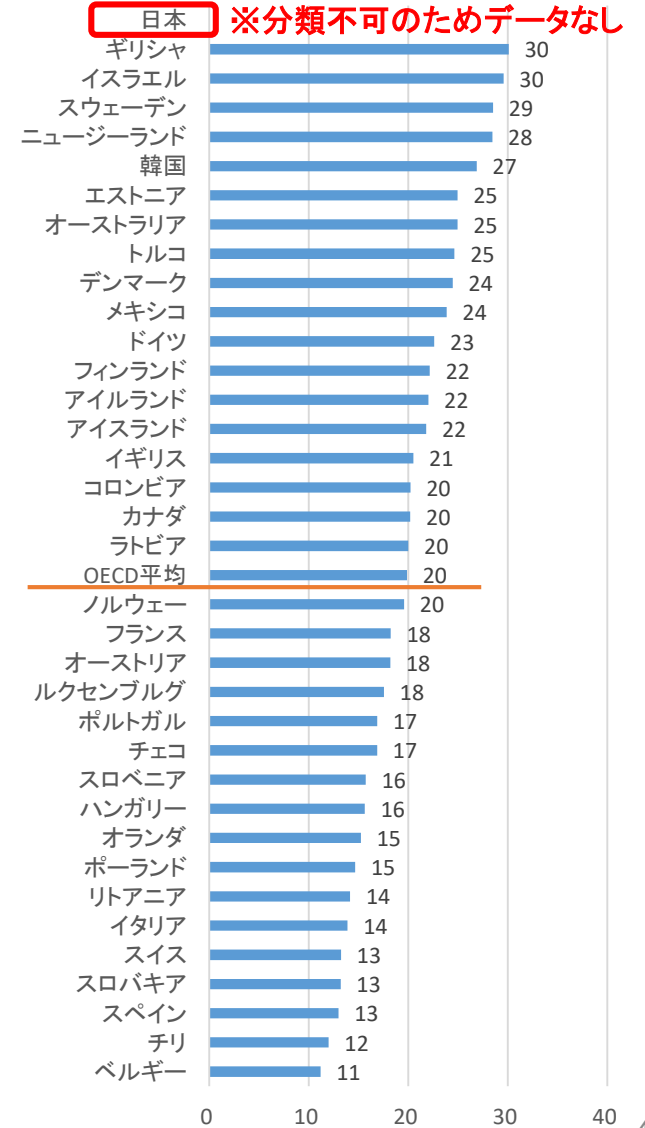
Natural sciences, mathematics and statistics



Engineering, manufacturing and construction



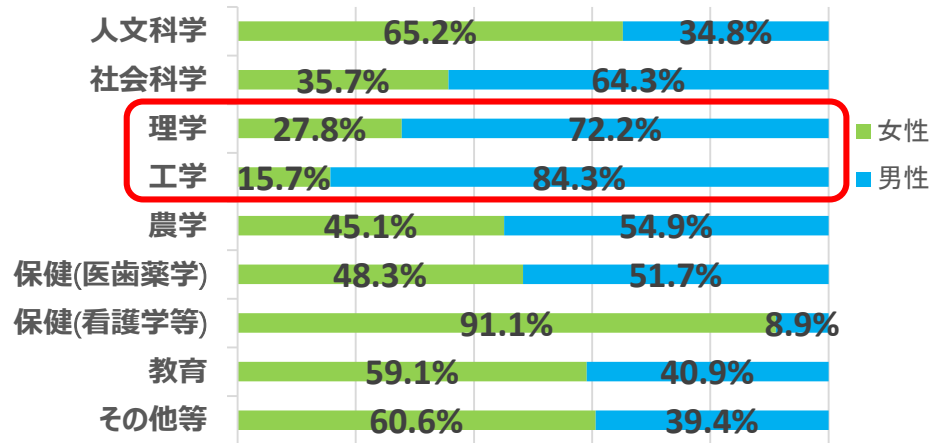
Information and Communication Technologies (ICTs)



※OECD.statより作成

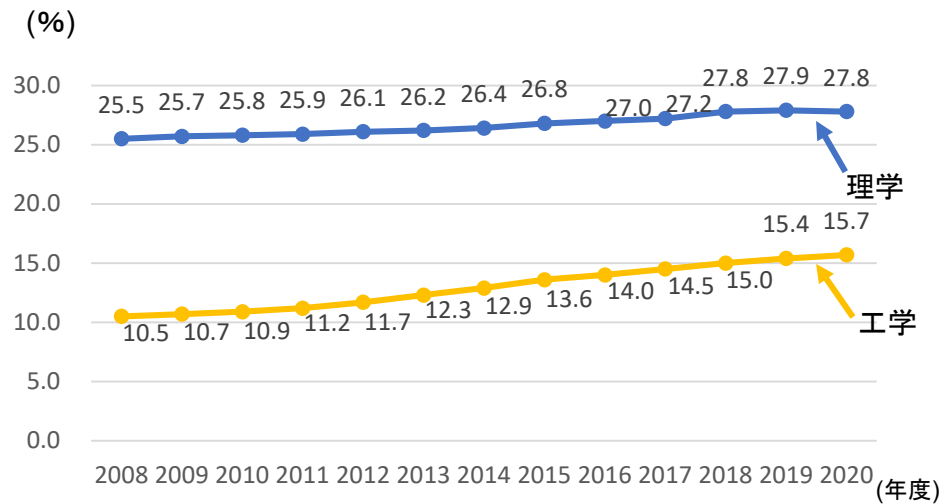
科学技術・学術における男女共同参画の推進に係る現状③

大学（学部）の学生に占める女性の割合



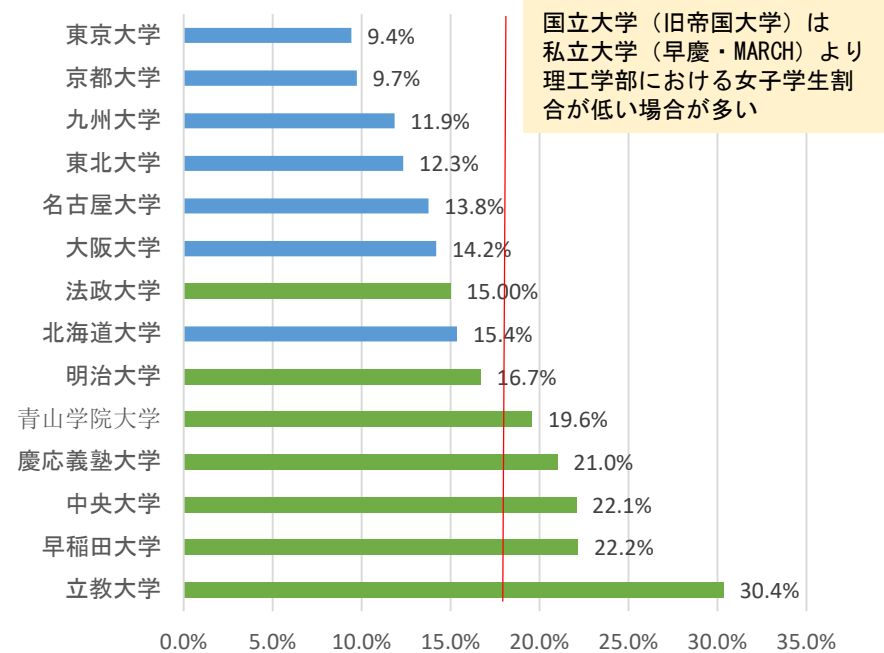
(出典) 文部科学省「令和2年度学校基本統計」

理工系学生（大学・学部）に占める女性の割合の推移



(備考) 文部科学省「学校基本統計」(平成20年度～令和2年度)より作成。

理工学部（国立は理学部+工学部）女子学生割合



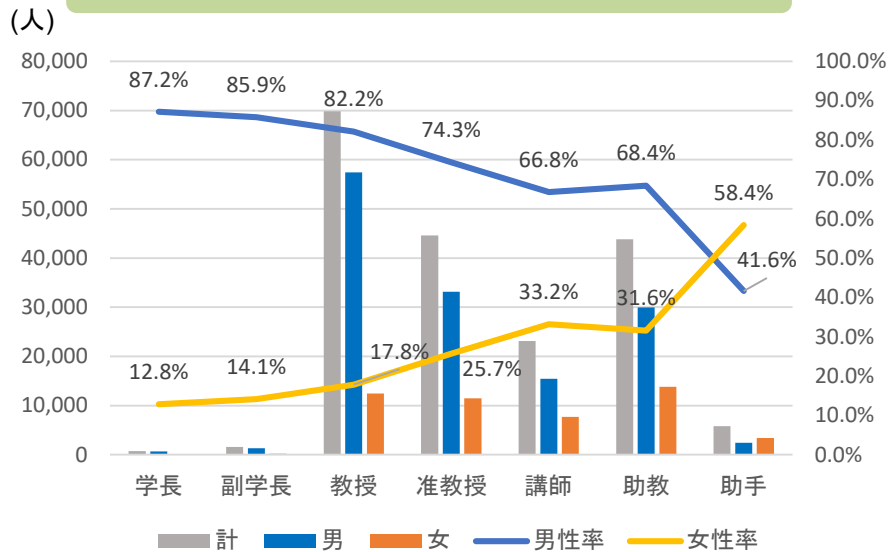
国立大学（旧帝国大学）は私立大学（早慶・MARCH）より理工学部における女子学生割合が低い場合が多い

(備考) 内閣府調べ

※国公立含めた総数の女子学生割合は17.7%

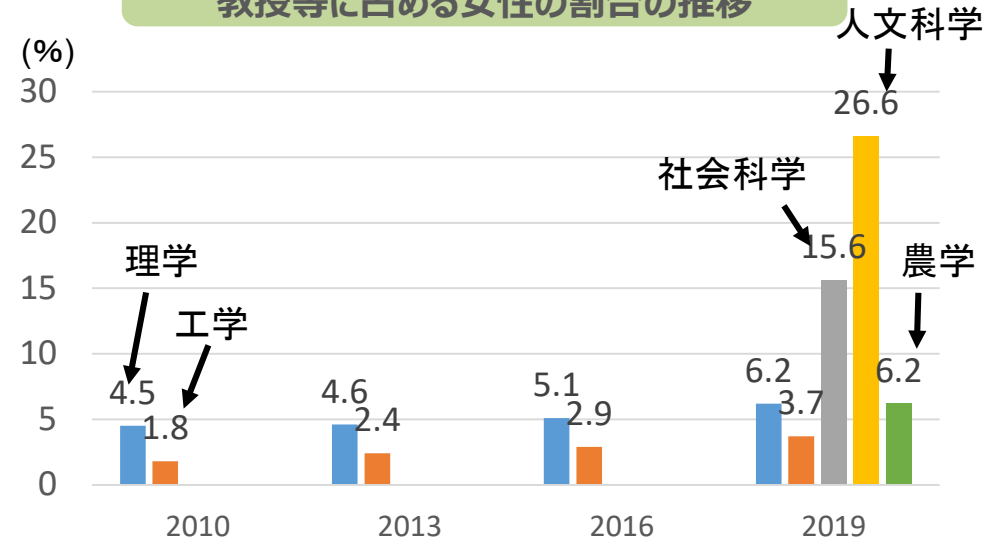
科学技術・学術における男女共同参画の推進に係る現状④

大学等における職名別教員数と男女割合



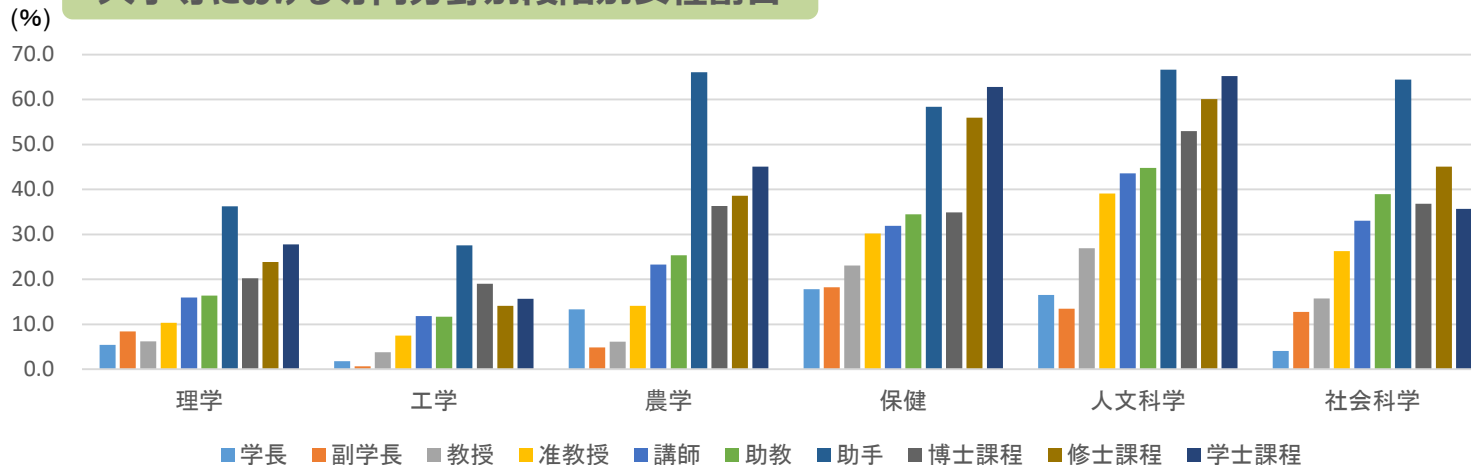
※文部科学省 令和2年度「学校基本調査」

大学・大学院等の理工系分野における教授等に占める女性の割合の推移



- (備考) 1. 文部科学省「学校教員統計調査」(令和元年度)の調査票をもとに内閣府男女共同参画局作成。
 2. 「大学・大学院等」は、大学の学部、大学院の研究科、附置研究所、学内共同教育研究施設、共同利用・共同研究拠点、附属病院、本部。
 3. 「教授等」は、「学長」、「副学長」及び「教授」の合計。

大学等における専門分野別段階別女性割合



※文部科学省 令和元年度「学校教員統計調査」、令和2年度「学校基本調査」

内閣府の取組

理工チャレンジ (リコチャレ!) ~女子生徒等の理工系への進路選択を促進~



リコチャレは、女子中高生等が、理工系分野に興味・関心を持ち、将来の自分をしっかりイメージして進路選択することを応援するため、平成17年(2005年)より内閣府男女共同参画局が中心となって行っている取組です。

取組

夏のリコチャレ

- ・夏休み期間中、大学、企業、学術団体等がイベントを実施
- ・内閣府・文科省・経団連がサポート

理工系女子 応援ネットワーク会議

- ・理工系女子応援ネットワークに登録した団体が出席
- ・相互連携に向けた情報共有や取組方針を検討

募集

リコチャレ応援団体

理工チャレンジの趣旨に賛同する
大学・企業・学術団体等 **826**団体
令和3年9月現在

理工系女子 応援ネットワーク

リコチャレ応援団体のうち、具体的な
支援を行う団体 **207**団体
令和3年9月現在

ウェブサイト

「理工チャレンジ」

- ・イベント情報
- ・ロールモデル情報
- ・団体からの応援メッセージ



シンポジウム

- ・有識者や実際に活躍する女性研究者
- ・技術者(ロールモデル)による情報発信
- ・IT業界で活躍する女性(ロールモデル)提示等

男女共同参画に配慮した中学生向け理数系教育に関する指導者啓発資料の作成(令和2年度)

「STEM Girls Ambassadors」によるロールモデルの紹介



リコチャレ応援団体(※)の紹介、イベント等の掲載。そのほか、先輩理工系女性からのメッセージを掲載するとともに、質問も可能。

※826団体(行政機関:45団体、企業:241団体、学術・研究機関等:139団体、大学等:364団体、その他:37団体)

「リコチャレ応援団体」「理工系女子応援ネットワーク」の紹介

▶団体個別一覧に戻る ▶企業一覧に戻る



旭建設株式会社

宮崎県日向市向江町1丁目200番地
▶[旭建設株式会社](#)へ

組織概要

「便利になった」「近くなった」「安心して暮らせる」「ありがとう」ただその言葉をもちただけでいい。家族に誇れる仕事、四方よし(地域よし、実業者よし、企業よし、未来もよし)を目指して、昭和34年以来築き上げた経験を活かして、「土木の道」を追求しています。

「地域よし」として地域に密着したボランティア活動(地域貢献活動)を、「実業者よし」として高品質の工事を完了させ、「企業よし」として社員の人間力向上を目指し、「未来もよし」として未来を担う子供たちに気づきの心を育ませています。当社は土木工事の施工管理を主な仕事としており、建設・土木科出身の技術者だけでなく、様々な学科の人材が活躍しています。そして「常に考える」の精神で、危険ゼロを目指し、安全と健康の確保を最優先としながら業務を行い、挑戦し続ける会社であり続けています。



(平成30年3月完成)南州市改良工事



(平成29年11月完成)種子田法面工事小

理工系分野・部門の紹介

当社は、舗装や法面・護岸・橋梁・トンネルといった主に官公庁の土木工事一式を行う建設業です。暮らしやすい世の中にし、豊かな地域や国土を子供や孫の代まで残していくため日々仕事に励んでいます。当社の仕事は施工管理です。施工管理とは、工程管理や安全管理、品質管理などを現場で行い、発注者との打合せや現場での指導を行う現場管理や監督業務が主な仕事ですので、女性の技術者でも大いに活躍できる仕事です。現在では、多くの建設の企業で女性技術者が最前線に立ち活躍しています。<<新人女性技術者の一日>>

入社2年目

酒井希実さん(23歳)の1日

5:30	起床
7:25	現場へ到着
7:30	朝礼、KY活動
8:00	現場近況、写真撮影、出来形確認など
9:00	業務作成、調査
12:00	昼休み
12:45	午後の打ち合せ

協力業者さんのコミュニケーションを取りながら、一日の作業内容を確認

作業現場での安全確認、作業内容の確認

協力業者さんへお家の紹介

理工チャレンジ

女子中高生・女子学生の理工系分野への選択



先輩からのメッセージ

▶[先輩からのメッセージ」のトップページに戻る](#)



酒井 希実さん

▶[旭建設株式会社](#) 工事部アセットマネジメント部門

2017年に入社し、工事全体の管理やICT関連業務など、現場に携わる仕事をこなし、土木技術者として働き出し二年が経ちました。大学を卒業するまで、土木について興味を失ったことがありませんでしたが、その分、日々新しい発見があり毎日が勉強で、充実した日々を送っています。

先輩に質問!

理工系分野を選択した時期・理由

短大2年生の時に、合同説明会で聞いた「帰国に携える仕事」「地域の為の仕事」という言葉に感銘を受けて入社を決めました。自分の住んでいるところが自然に囲まれていることもあり、自然に携わる仕事かと思ったこと、そしてずっと住んで来た地元の為にかかしたい! そう感じたことも土木技術者の道に進むきっかけになりました。

現在の仕事(研究)の魅力やおもしろさ

橋を架けたり、道路を作ったり、様々な工種を経験できることが魅力的です。そして、現場は毎日少しずつ完成に近づいていく、そんな日々変わる現場を間近で見られることも、現場に携わる人たちの特権だと思います。そして、学生の頃に経験した「何かを成し遂げる為に、みんなで頑張る」という行為も経験できます。それも、現場毎に関わる人が違う為、その都度新しい喜びを得ることが出来ます。『苦労した分、達成感がある』建設業界にはこの言葉がピッタリだと思います。

女子中高生・女子学生の皆さんへのメッセージ

『土木』と聞くと、毎日汗を流し、泥まみれになりながら頑張る仕事...そんなイメージをもちたれる方が多いと思います。私もそう思っていました。実際は3次元のデータを作成したり、業者の方と打ち合わせをしたり、対外的な仕事が大半を占めています。安全かつ期限内までに工事が完了できるように様々な仕事をこなし、それが建設業です。普段行かなく通っている横や道路を、実際に作る側になってみると、ありがたいなと思うことが増えました。前に担当していた現場では高速道路の基礎をつくる工事をしていましたが、その場所を選るたびに『私が関わった場所だ』と達成感を見えます。私達の仕事は、今も未来も大切にしてお仕事です。自分の大好きな地域を守り、支えていける建設業界と一緒にチャレンジしてみませんか?

夏のリコチャレ

- 職場見学、現場見学、工場見学、シンポジウム、サマースクール、実験教室、先輩女性社員との交流等、全て実地でのイベント開催
 - 2019年度実績：100団体179イベント実施、約36,000名が参加
- ※2020年度は新型コロナウイルス感染拡大により中止。



夏のリコチャレ2021

求む、未来の理工系女子！

リコチャレ
**RIKOCHALLENGE
SUMMER OF 2021**
内閣府・文部科学省・経団連共催

2021年7月中旬ごろ～8月31日まで
オンライン・全国各地*にて開催

夏のリコチャレ2021

さあ、この夏、ステキな理工系の未来を探しにいけませんか?!

2021年7月中旬ごろ～8月31日まで
オンライン・全国各地*にて開催

＜このQRコードをスマホで読み取ると、イベントの詳しい情報がわかります。＞

https://www.sender.go.jp/riko-challenge/

5/25 夏のリコチャレ2021
特設イベントページ公開

7月～9月中旬まで開催
イベント登録団体：59
イベント登録数：113
(オンラインのほか、実地開催もあり)

理工系のお仕事体感しよう!

夏のリコチャレ2021

さあ、この夏、ステキな理工系の未来を探しにいけませんか?!



オンライン	北海道・東北	関東	中部	近畿	四国・中国	九州・沖縄
日程	イベント名	開催地	対象者	団体名	紹介ページ	取材対応
7月25日(日) 8月1日(日) 8月8日(日) 8月22日(日) 8月29日(日)	Waffle Camp	オンライン	中学生 高校生	Waffle	こちら	○
7月24日(土)	動く！光る！音が鳴る！！アイデアをカタチにしよう～今年の自由研究はプログラミングと電子工作だ！～	オンライン	小学生 中学生	IEEE	こちら	○
7月28日(水)	第4回リカジョ育成員贈呈式	オンライン	大学生・大学院生 専門学生 保護者 教職員 その他の学生	(公財)日産財団	こちら	○
7月29日(木)	オープニングセッション「子供たちの可能性の広がる豊かな未来とは」	オンライン	保護者 教職員	AWS (Amazon Web Services) 夏のリコチャレ2021事務局	こちら	×
7月30日(金) 8月5日(木) 8月25日(水) 9月1日(水)	NSK夏のリコチャレ2021「夏だ！フェスだ！ものづくりだ！NSKオンライン見学会」 #リコチャレ #ベアリング #組立体験	オンライン	高校生 大学生・大学院生	日本精工	こちら	○
7月30日(金)	エプソン夏のリコチャレ	オンライン	中学生 高校生	セイコーエプソン株式会社	こちら	×
7月31日(土)	東大理学部で考える 女子中高生の未来2021 Online	オンライン	中学生 高校生 保護者 教職員	東京大学大学院理学系研究科・理学部	こちら	×

シンポジウム

・内閣府・文部科学省・JSTの共催 ・女子中高生、保護者、教員等を対象

2021年度オンラインシンポジウム 公開：令和3年7月9日～

進路で人生どう変わる？ 理系で広がる私の未来2021 動画公開セミナー



基調講演

田中 沙弥果

TANAKA Sayaka
一般社団法人Waffle
Co-Founder/CEO



PROFILE

1991年生まれ。2017年NPO法人みんなのコード入社。文部科学省後援事業に従事したほか、全国20都市以上の教育委員会と連携し学校の先生がプログラミング教育を授業で実施するために事業推進。2019年にIT分野のジェンダーギャップを埋めるために一般社団法人Waffleを設立。2020年には日本政府主催の国際女性会議WAWI2020にユース代表として選出。情報経営イノベーション専門職大学 客員教員。2020年Forbes JAPAN誌「世界を変えよう30歳未満30人」受賞。内閣府 若者円卓会議 委員。

▶ [動画はこちら](#)

MESSAGE

自分は数学が苦手と思っている方も少なくないかもしれませんが、しかし国際的な学力調査によると、日本女子の数学は世界7位、科学は6位（7か国中）なのです。苦手というのは思い込みかもしれません。自信をもって自分の興味関心のある分野の進路を選択できることを願っています。

講演

本多 達也

HONDA Tatsuya
富士通株式会社
Antennaプロジェクトリーダー



PROFILE

1990年香川県生まれ。大学時代は手話通訳のボランティアや手話サークルの立ち上げ、NPOの設立などを経験。人間の身体や感覚の拡張をテーマに、ろう者と協働して新しい認知課題の研究を行う。2014年度未来創造スーパークリエータ。Forbes 30 UNDER 30 JAPAN 2019 特別賞。19年度グッドデザイン賞。MIT Innovators Under 35 Japan 2020。

▶ [動画はこちら](#)

MESSAGE

「ろう者に興を興けたい！」と思い立ち、実際にプロトタイプをろう者と一緒に作る事が出来たのは理系分野を専攻したからかもしれません。大学入学までPCをほとんど触ったことが無かったのはここだけの話です。

理系で活躍する先輩による経験談発表

内海 裕子

UTSUMI Yuko
花王株式会社
研究員（入社3年目）



PROFILE

1994年 東京都生まれ。中学、高校ではテニス部に所属していました。東北大学 薬学部に進学し、4年制学科を卒業後、同大学院 薬学研究科で修士号を取得。学部3年生後期から配属した研究室では、有機合成化学を専攻していました。2019年、花王株式会社 スキンケア研究所に入社し、現在はスキンケア化粧品の研究開発に携わっています。多くの女性が活躍していて、とても働きやすい職場です。

▶ [動画はこちら](#)

MESSAGE

高校生のときに日焼け止めの効果に興味を持ったことが、現在の仕事につながりました。進路選択のきっかけは、身近なところにあるかもしれません。私の経験が、少しでも皆さんの参考になりましたら嬉しいです。

関根 由莉奈

SEKINE Yurina
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
物質科学研究センター 研究員



PROFILE

はじめまして、関根由莉奈と申します。私は日本原子力研究開発機構で研究員として、原子力分野や環境分野に役立つ材料やシステムの実現を目指して研究開発を行っています。具体的には環境浄化に利用可能な有機物質を吸着出来る材料や、有害物質の抽出システムなどに関して、国内外の研究者と連携しながら日々研究を行っています。社会や環境に良い技術の実現を目指して、楽しみながら研究を行うことを心がけています。

▶ [動画はこちら](#)

MESSAGE

動画では、研究者としての日々の仕事内容や、やりがい、また、この仕事を選んで良かった面や困った面などを紹介しています。皆さんの進路の選択に少しでもお役に立つことが出来れば嬉しいです。

岡部 知里

OKABE Chisato
日本トランスオーシャン航空株式会社
業務企画職(技術系) 技術部 エアクラフト技術課



PROFILE

2016年入社。神奈川県出身。小さい頃からモノづくりと飛行機が好きで、パイロットになる夢があった。高校では当然理系科目を選択。高校卒業後、大学では人力飛行機を作る部活でモノづくりの楽しさに加え、飛行機への愛も高まり、就職活動ではパイロットも視野に入れて就活業界に絞って活動し、現在の会社に技術系として入社。夢は叶えられなかったが、お客様の快適な旅の為に貢献出来ていることにやりがいを感じている。

▶ [動画はこちら](#)

MESSAGE

今将来に向けて夢や目標が決まっていなくても、今自分のやっつけて楽しいこと・興味があるものを追求していくことで、素敵な人生を過ごせると思います。私のように夢が叶えられなくても理系科目は特に積み重ねてきたものが自分の強みになりますので、苦手意識を少し減らして理系科目に挑戦してみてください。英語も中学・高校で学ぶ内容を離れなく使用しますので、英語は勉強しておく事を強く推奨します。

男女共同参画の視点を取り込んだ 理数系教科の授業づくり ～中学校を中心として～

啓発資料

教員等の指導者の方々へ向けて、

- 男女共同参画の視点の必要性
- 無意識に持っていた固定概念・考え方や言動への気付き
 - ＜無意識に行っている言動＞
 - ・テストの点数の良かった女子生徒に、「女子なのに数学／理科ができて、すごいね」と言葉をかけている
 - ・理科の実験授業において、操作は男子、記録は女子、という生徒間の役割分担が自然とできており、それに任せている
- 男女共同参画に配慮した理数授業の事例
- 教員のアドバイスをきっかけに理数系に進んだ女性の事例

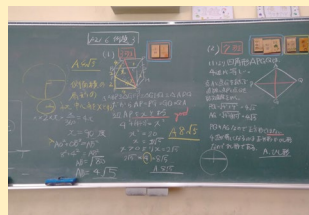
等から構成される、啓発資料「男女共同参画の視点を取り込んだ理数系教科の授業づくり～中学校を中心として～」を作成。



▲じゃんけんをしながら確率を計算する様子



▲授業で生徒が作成したイルミネーションの一部



▲生徒が実際に行った板書発表の内容

理工系の仕事

1 NHK札幌拠点放送局 技術部 副部長

のりしほ 野呂志穂さん 

中学生時代には仕事に関する明確な夢や目標はなかったものの、教員からの「近年はITの発展により情報工学科が注目されていて、就職先も広い」というアドバイスを受け、高校への進学を決意した。
 高校在学中のオーストラリア留学がきっかけで放送局の仕事に興味を持ち、NHK札幌放送局に当時はまだ少ない女性の技術職員として配属された。
 仕事と育児の両立に悩みつつも家族のサポートを受けながら活躍し、現在は管理職として幅広い仕事にチャレンジしている。

現在の仕事の内容

放送局の技術職として、ニュース放送の仕度やニュース番組の送出、放送用テープの準備など、放送をオンラインで実行するための様々な業務を担当しています。また管理職としての立場から、専業主婦や人財育成にも関わっています。
近年では採用数の半數が女性になっています。職場に女性が集まることでチームワークの向上や職場の雰囲気にも変化があると感じています。

仕事のやりがい

放送局には多様な価値観の持ち主、チームのやる気にも関わっていることが魅力です。例えば、同じようなやりがい、達成感、責任感、努力次第で実現する可能性は十分にあります。
放送局では、様々な業務経験を通して自身の成長分野を見つけ、その成果を認めてくれる機会に恵まれています。放送局の仕事に誇り、所属感にたのしみながら取り組んでいるのではないのでしょうか。

プライベートとのバランス

入居後の住環境、通勤経路、業務時間や育児休暇を利用して2人の子供を育てながら、仕事を続けてきました。子どものために遊ぶ時間を取ることに努めており、趣味は読書や旅行です。家族との関係も良好です。家族との関係も良好です。家族との関係も良好です。

今後に向けて

様々な分野の仕事にチャレンジしたいという思いはありますが、私自身管理職という立場として、仕事と育児の両立をどうやって実現していくのかを考えています。両立関係なく、全ての職員が活躍できるような環境づくりに取り組んでいます。

中学生へのメッセージ動画
http://www.cao.go.jp/lib_008/c-challenge/movie_20210317_02.html

⇒ 文部科学省と連携して普及を図り、教員等の指導者の無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の払しょくに取り組む。
 ※文部科学省から都道府県教育委員会に対し通知を发出（令和3年6月21日）

主な活動

1. 地方公共団体や学校等において開催されるセミナー、シンポジウムでの講演等
2. 広報誌やWebサイト上でのメッセージ発信
3. その他本事業の趣旨に鑑み相応しい活動

女子生徒等の理工系分野への進路選択を促進するため、理工系分野で活躍する多様な女性の姿（ロールモデル）を示すとともに、女子生徒等の理工系進路選択を社会全体で応援する気運醸成を図ることを目的。

Ambassador一覧（令和3年8月時点） ※敬称略・五十音順

阿部 玲子	株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル インド現地法人 取締役会長
杉本 雛乃	学生（東京大学大学院工学研究科バイオ エンジニアリング専攻・2018ミス・インターナシ ョナル日本代表）
ズナイデン 房子	日本マクドナルド株式会社 上席執行役員 CMO
玉城 絵美	早稲田大学 理工学術院 創造理工学研究 科 准教授
中島 さち子	ジャズピアニスト、 東京大学大学院数理科学研究科特任研 究員、 (株)steAm代表
山崎 直子	宇宙飛行士
渡辺 美代子	科学技術振興機構 副理事

講演実績

実施日	イベント	実施日	Let's be s STEM GIRL!! ～地域から未来の理工系女子を～会場
18/9/22	政府広報ラジオ	19/9/1	青森県弘前市
18/10/16	連携会議「次世代への働きかけ」 チーム活動	19/9/21	群馬県桐生市
18/10/24	ユース・ラウンド・テーブル	19/10/5	長崎県長崎市
18/11/10	サイエンスアゴラ	19/10/14	岩手県花巻市
18/12/15	愛知県主催「いいかも！リケイ」 理系応援事業	19/11/4	京都府舞鶴市
19/2/2	大阪市・学校法人追手門学院 共催イベント	19/11/10	福岡県古賀市
19/3/17	講談社Rikejo ミライリケジョ モノづくりカフェ	19/11/16	愛知県刈谷市
19/6/8	理系で広がる私の未来2019	19/11/23	長野県伊那市
19/8/24	香川県リケジョフェスタ	19/12/1	鳥取県琴浦町
		19/12/15	千葉県木更津市

※2020年度は新型コロナウイルス感染拡大により派遣実績なし。

文部科学省の取組

土曜学習応援団について

～企業・団体等による出前授業等を見つけるためのプラットフォーム～

平日可能な
出前授業も
多数！

文部科学省では、平成26年4月より、子供の豊かな学びを支えるために、**多様な企業・団体・大学等**に「土曜学習応援団」に御賛同（御参画）いただき、平日の授業や放課後、土曜日、日曜日、夏休み、冬休み等の教育活動に、**出前授業等**により参画していただくことで、**特色・魅力のある教育活動**を推進。（令和3年9月段階で840団体が賛同）

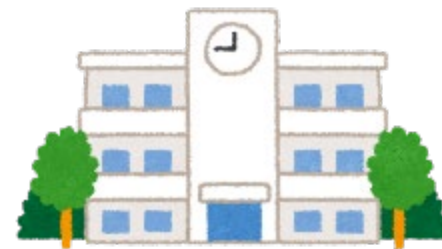


土曜学習応援団に賛同した
企業・団体・大学等

- * 高校生、中学生、小学生、幼稚園児等を対象
- * 平日の授業や放課後、土曜日、夏休み等に実施

出前授業・施設見学等

★実社会での経験に基づく多様な教育プログラム★
キャリア教育、プログラミング、
理科実験、ものづくり、環境教育、
社会課題解決 等



学校・地域の団体等

教育プログラムを
探すには・・・

学校の授業では
体験できないことを
学べた！

将来の職業やキャリアを
考える上で参考となった！

社会や企業における
課題を考えることが
できた！

土曜学習応援団WEB

- * 「学校と地域でつくる学びの未来HP」の中の「企業等による教育プログラム」で紹介・検索が可能

<https://manabi-mirai.mext.go.jp/index.html>



☀️ 出前授業では例えばこのようなことができます！

<化学>



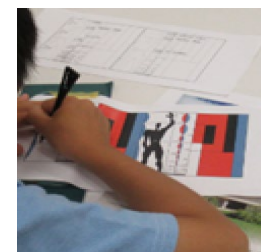
研究用の本物の機械・器具を
使用して薬の成分の抽出

<IT>



プログラミング開発授業

<建設>



スマホとモジュールを
活用して建築の寸法を決定

女子中高生の理系進路選択支援

趣旨

女子中高生の理系分野に対する興味・関心を喚起し、理系分野へ進むことを支援するため、科学技術分野で活躍する女性研究者・技術者、大学生などと女子中高生との交流機会の提供、シンポジウムや出前授業等の取組、地域や企業等と連携した取組などを実施する大学等を支援する。



R2年度採択: 12機関

八戸工業高等専門学校、山形大学、新潟大学、小山工業高等専門学校、山梨大学、滋賀県立大学、京都光華女子大学、武庫川女子大学、久留米工業高等専門学校、佐賀大学、長崎大学、琉球大学

R3年度採択: 5機関

函館工業高等専門学校、埼玉大学、御茶ノ水女子大学、東京薬科大学、同志社大学

支援金額: 150~300万円/機関・年

支援期間: 2年間

夏のリコチャレ2021振り返りと2022に向けて

夏のリコチャレ2021 ～理工系のお仕事を体感しよう！～

内閣府・文部科学省・日本経済団体連合会の共催で、夏休み期間を利用して行われる主に女子中高生等を対象とした、企業・大学・学術団体等のイベントを取りまとめて発信

職場見学、工場見学、シンポジウム、実験教室、先輩女性社員との交流等



夏のリコチャレ 2021
～理工系のお仕事体感しよう！～
内閣府・文部科学省・経団連共催

オムツには“機能”を持った素材が使われています。

皆さんはいつ見つけれられるでしょうか？
実際のオムツに触って考えてみましょう！

P&G明石工場「夏のリコチャレ 2021 ～理工系のお仕事をのぞいてみよう～」オンライン実験教室

仕事紹介

◇工場の排水処理において、省エネや廃棄物削減につながる技術の導入を検討しています
◇ラボ装置やパイロット設備を用いてデータを取り、工場排水を処理する最適な条件を調べています

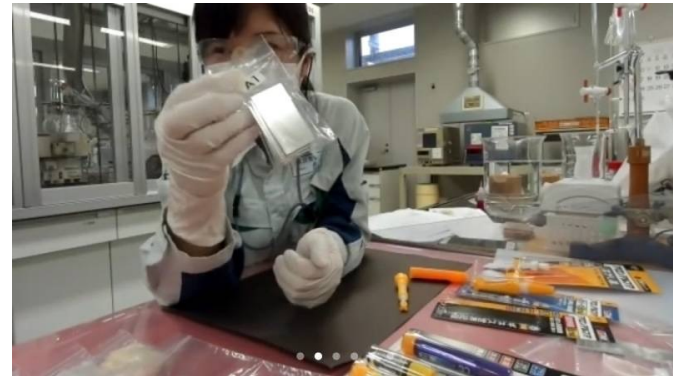
省エネとなる排水処理技術の導入に向けスケールアップ検討を担当

大阪府立大学、関西科学塾コンソーシアム「女子中高生のための関西科学塾」理系の先輩の仕事紹介

理系を志すきっかけの出来事

- 遺伝子組み換え野菜やバイオテクノロジー等に興味があった。医者として人を救うというよりは、研究者になって世の中を変える凄いのを作りたいかった
- 中学の夏休みに植物からDNAを取り出すイベントに参加した
→遠心分離機を使ったDNA抽出実験で、ピベッターなどの操作が楽しかった
- 得意科目は国語、生物、化学
- 苦手科目は数学、物理・・・

(大阪府立大学、関西科学塾コンソーシアム)「女子中高生のための関西科学塾」理系の先輩の講演



東亜合成「夏のリコチャレ2021～化学ってスゴイ！化学会社のお仕事体験！～」オンライン実験教室

夏のリコチャレ2021 開催実績

●夏のリコチャレ2021 開催実績

参加団体数：59 企業：24 大学等：22 学術団体・その他：13

イベント数：113 オンライン：69 実地（オンラインとの併用含む）：44

参加者数：6,300名以上（アンケート提出44団体分）

【参考】

●夏のリコチャレ2019開催実績

100団体179イベント

約36,000名が参加

- ・新型コロナ感染拡大の影響により、各団体がこれまで企画してきた形態でのイベント実施が困難となり、参加を見合わせた団体が多かったと推測できる。
- ・過去には数千人規模や1万人超の参加者数を誇る大規模な実地型イベントを実施する団体が企画を見合わせ、小規模での開催となる傾向が多かった。
- ・一方で、オンラインイベントを得意とする新規団体の参加や、オンラインにより地域に縛られない参加者を得た団体もあり、可能性を広げた試みとなった。

■事務連絡発出

- ・ 都道府県男女共同参画主管課（6/1）
- ・ 政令指定都市男女共同参画主管課（6/1）
- ・ 各都道府県教育委員会担当課（6/16）
- ・ 各指定都市教育委員会担当課（6/16）
- ・ 各都道府県私立学校主管部課（6/16）
- ・ 構造改革特別区域法第12条第1項を受けた学校設置会社を所轄する各地方公共団体の学校設置会社担当課（6/16）
- ・ 附属学校を置く各国公立大学法人担当課（6/16）
- ・ 各文部科学大臣所轄学校法人担当課（6/16）

■その他周知

- ・ 官邸メルマガ（6/21）
- ・ 内閣府Twitter、Facebook（7/6）
- ・ 男女局HP トップページ掲載（7～9月）
- ・ 男女局Facebook（7/6）
- ・ 男女局メルマガ（7/9号）
- ・ 男女局広報誌「共同参画」（7月号）
- ・ 文科省初中教育ニュース（6/25）
- ・ 文科省マナビィ・メルマガ（7/8）

■リーフレットの配布

従来行っていた紙リーフレットの送付を取りやめ、事務連絡発出先とリコチャレ登録団体宛にリーフレットデータを共有



夏のリコチャレ2021 アンケート結果 ①

◆夏のリコチャレ2021イベント実施団体向けアンケートより、集計

- ・アンケート対象：夏のリコチャレ2021実施団体59団体（うち、有効回答数44団体）

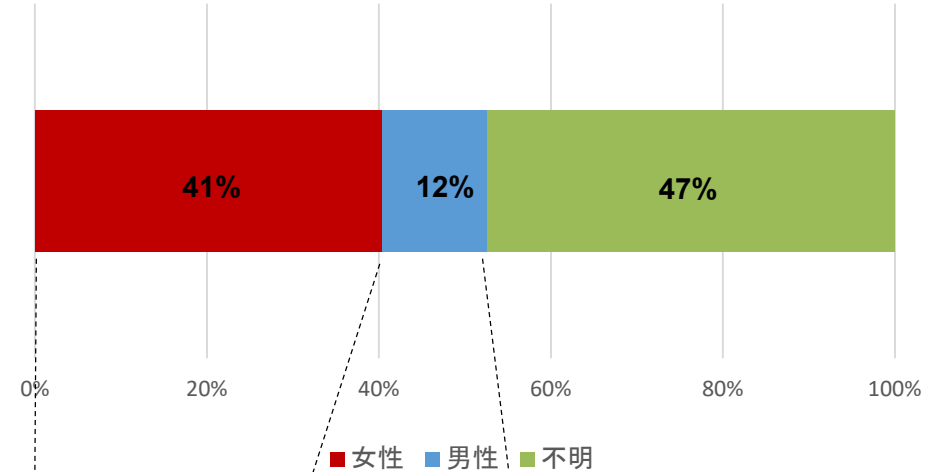
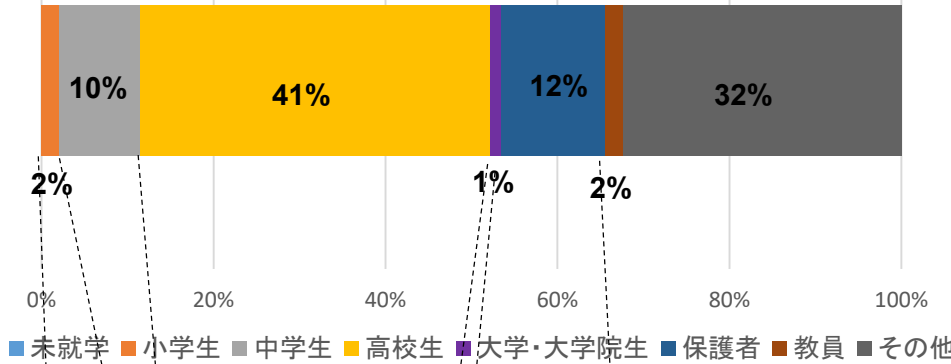
I. 参加者

年齢

(N=6,324)
※左グラフの内数

性別

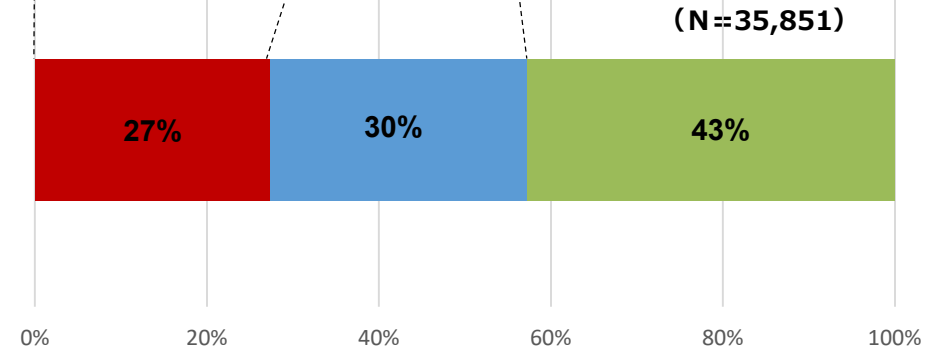
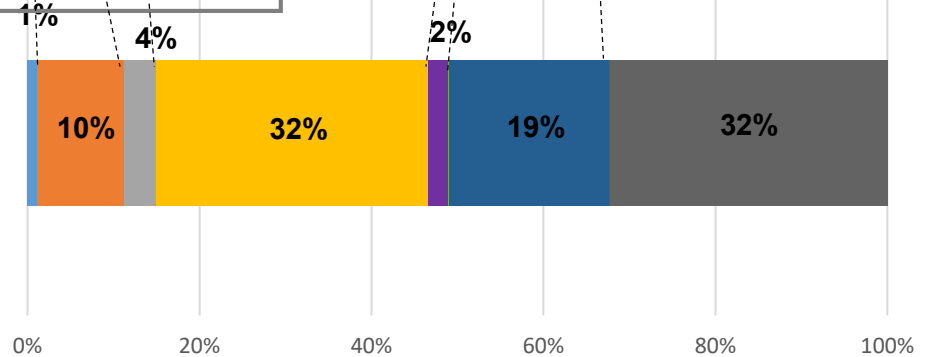
全体



※参考：2019年度

(N=35,851)

(N=35,851)

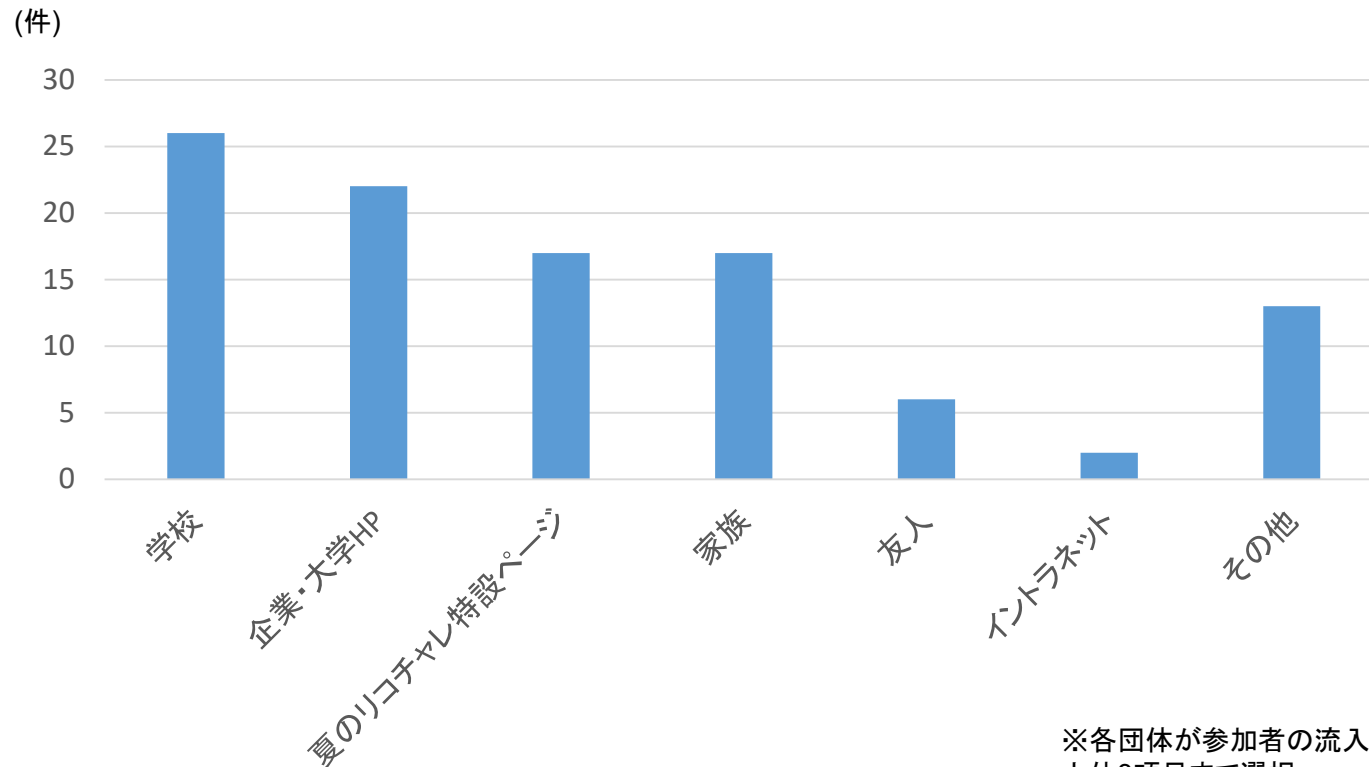


参加者の属性について中高生の合計：36%⇒51%、女性割合：27%⇒41%となり夏のリコチャレの主旨が企画へ浸透してきたと言える。

夏のリコチャレ2021 アンケート結果 ②

- ◆夏のリコチャレ2021イベント実施団体向けアンケートより、集計
 - ・アンケート対象：夏のリコチャレ2021実施団体59団体（うち、有効回答数44団体）

II. 参加者の流入経路



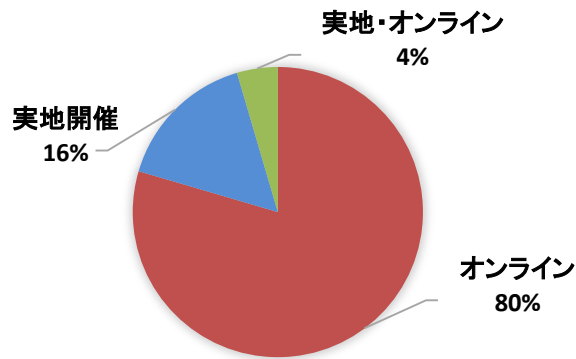
学校からの案内が最も効果大きい。次いで企業・大学等HP、家族、夏のリコチャレHPと続いており、幅広く広報していく手法が有用と思われる。

夏のリコチャレ2021 アンケート結果 ③

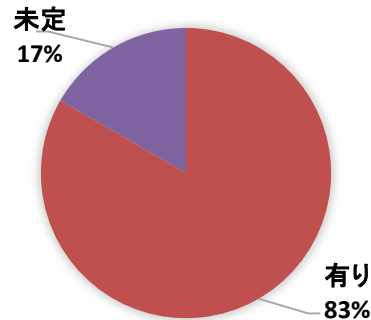
- ◆ 夏のリコチャレ2021イベント実施団体向けアンケートより、集計
 - ・ アンケート対象：夏のリコチャレ2021実施団体59団体（うち、有効回答数44団体）

Ⅲ. 実施形態

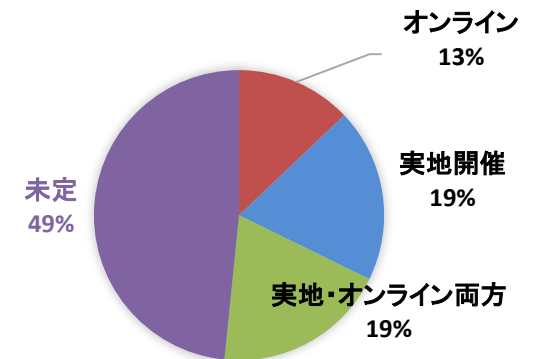
2021年度実施形態(団体別)



2022年度の実施予定



2022年度の実施形態予定



2021年度実施形態	⇒	2022年度実施形態予定	数
		実地開催	4
実地開催	⇒	実地・オンライン	0
		オンライン	0
実地・オンライン	⇒	実地開催	1
		実地・オンライン	1
		オンライン	0
オンライン	⇒	実地開催	1
		実地・オンライン	5
		オンライン	5

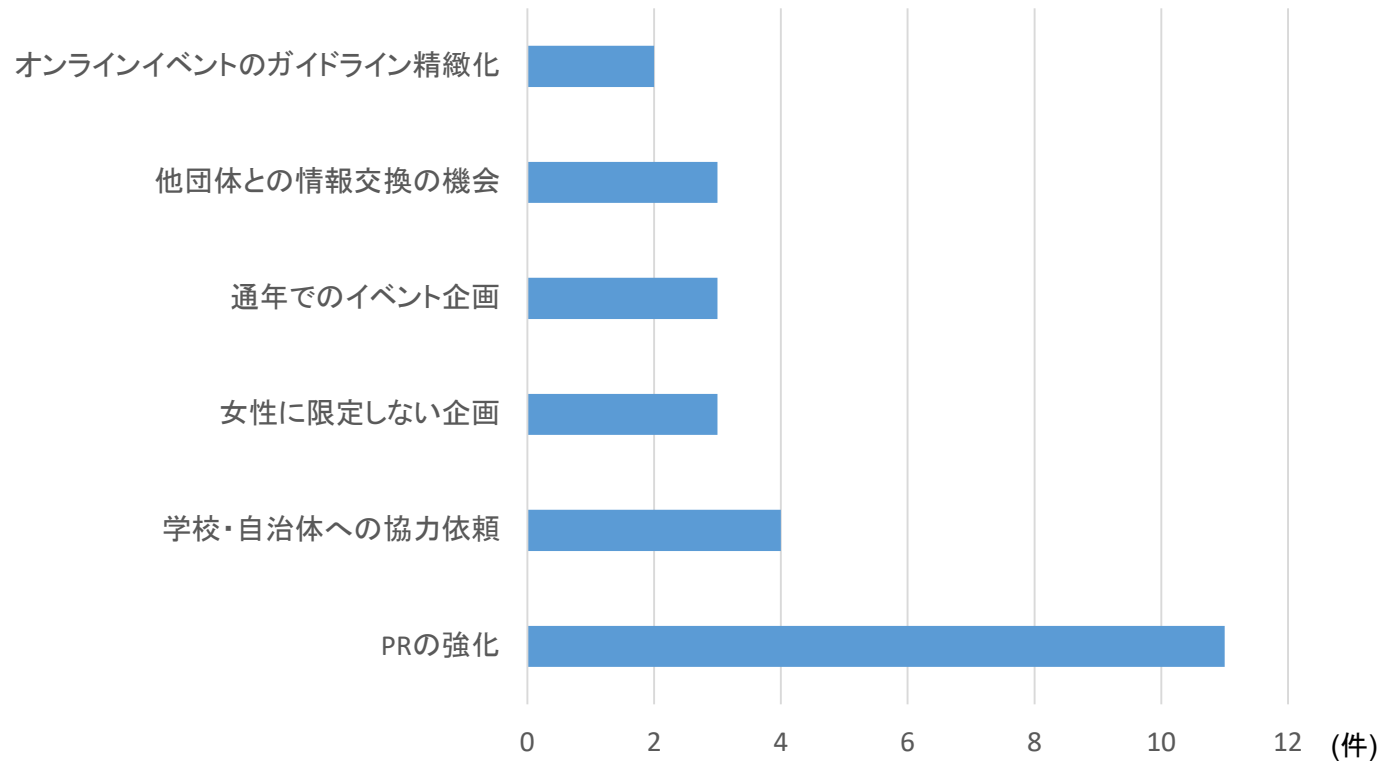
※2022年度の実施予定「有り」且つ
2022年度の実施形態予定「未定」以外を集計

今年度はオンラインでの開催を工夫された団体が多い。
一方で、次年度では実地開催を希望する団体が多い。

夏のリコチャレ2021 アンケート結果 ④

- ◆夏のリコチャレ2021イベント実施団体向けアンケートより、集計
 - ・アンケート対象：夏のリコチャレ2021実施団体59団体（うち、有効回答数44団体）

IV. 内閣府・文科省・経団連への要望



政府による広報活動への期待が特に大きい。
企画の対象・時期についても整理検討する必要がある。

V. 参加者の声（一部抜粋）

企業

- 社員の方のお話の後、沢山質問の時間をとってくださったことが、とてもありがたかったです。もう少し大学生の時の話を聞けたらよかったですと思いました。(生徒・学生)
- 映像を通して初めて工場の様子を働く人の観点から見る事が出来、**実際の仕事についての考えを深められました。**(生徒・学生)
- **働いている女性社員の方々の話にも興味深く、建築や土木で働いている女性の方のお話を聞くのは初めてだったので、面白かったです。**(生徒・学生)
- 思っていたよりも少人数で質問しやすかったので良かったです。**女性ならではのことや、育休・産休など仕事以外のことも話していただき、ありがとうございました。**(生徒・学生)
- オンラインイベントに初めて参加したが、**リアルな工場見学より近くの様子が見れて良かった。**(生徒・学生)
- 将来を考えると大きな力になると思う。(生徒・学生)
- 登壇した**女性社員がどのような経験をし、どのような経緯で進路選択をしてきたのか**伺うことができたのが良かった。良い進路選択ができるよう頑張りたい。(生徒・学生)
- 人見知りの子供が自ら質問したり楽しんでおりました。ありがとうございました。(保護者)
- **「実地開催」を望む声が多く寄せられた。**実際に近くで見て触って、体験・体感できるとより理解が深まるという意見があった。一方、東は岩手、西は宮崎まで幅広い地域の方が参加されていて、地方の皆さまからは、**オンラインなので気軽に参加できて有り難かった**という声も多く寄せられた。(企業)

大学等

- 本イベントにより**科学や理系進学への意欲がより高まった。**(生徒・学生)
- 座学だけでなく、実習がとても充実していて非常に楽しい時間を過ごさせて頂きました。やはり、**自分の目で見てふれて肌で感じるというのも知識の理解に大きな手助けとなるということ**を改めて感じられた絶好の機会でした。(生徒・学生)
- コロナの影響で、**学校では実験があまりできていなかった**ので、顕微鏡をじっくり触れることができてよかった。(生徒・学生)
- 理系は専門的で難しい印象でしたが、**女性研究者が専門分野のことを楽しそうに話す様子に憧れました。**(生徒・学生)
- 大学生の研究を実際に聞くことができ、嬉しかったです。また、**自分の研究に誇りを持っている様子が伝わってきて、自分もそんな人になりたい**とおもいました。(生徒・学生)
- 女子大学生の方に質問にこたえていただいて、すぐ参考になったし、少し前向きになれました。(生徒・学生)
- オンラインのため中間テスト前でも参加できた。(生徒・学生)
- **女子学生が活躍していることや、女子学生をバックアップする体制ができてい**ることがわかり、娘が入学できたら良いという思いが高まりました。(保護者)

学術・研究機関等

- 今まででは理科が苦手だったが**今回の講座で理科に興味が出てきた。**これからは理科の授業も楽しんで受けようと思う。(生徒・学生)
- やはり、実際に見て触れて体験したい。**来年は、同じ企画でもよいので是非体験したい。**(生徒・学生)
- 今まで将来について考えることから目を逸らしてしまっていたけれど、**自分自身と向き合うとても良い機会**になりました。(生徒・学生)
- 講演の内容に感銘を受けた。**無意識のバイアスがあることを意識して、今後の教育に取り組んでいきたい。**(教員)